

9月にガッツリ基礎固め 1級ならではの重要ポイントを丸わかりする講座

目的	1 級試験の全貌を把握し、合格のために身につけるべきスキルと知識を習得する。			受講料(税込)
日程	時間	会場	受講対象者	会員・一般
2025 年 9 月 20 日(土)	9:15～16:15	すみだ産業会館 JR 錦糸町	これから受検準備をしようとしている人・再確認したい人	17,500 円
講座の内容	1 級指導者とは、後進のロールモデルであり、さらに事例相談者の「不安払拭」と、「気づきを促す」がテーマになっています。 1 級合格のためには、こうした理解をベースに 30 分のロールプレイと 9 分の口頭試問で言語非言語を使って表現をします。 面接試験は 30 分のロープレをどのように行うかの手順を記した「試験実施概要」に従って行われます。 面接試験の 2 人の試験官は「評価区分」で、ロールプレイと口頭試問の採点をしています。 したがって、合格のためには、「試験実施概要」と「評価区分」の内容理解と実践が不可欠になります。			
(詳細)				
講座は、試験の設計図である「試験実施概要」の内容を詳しく読み取り、1 級の試験がどのように行われているかを解するところから始まります。 試験官は、「基本的態度」、「関係構築力」、「問題把握力」、「具体的展開力」という 4 つの項目でロールプレイと口頭試問を評価しています。 したがって、加点につなげるためには、自分流にやみくもに練習するのではなく、こうした内容を理解し、実践することが不可欠です。 本講座では、この「試験実施概要」と「評価区分」を読み解き、試験の全貌を理解します。 講座の前半では、「試験実施概要」と「評価区分」の文字を紐解いて内容を理解し、具体的にどのように表現をすべきかをイメージしていきます。 そのうえで、過去問を素材にして、どのように具体的に表現するかを考えていきます。 午後の時間では、事例指導者としての「問題」の見立ての候補などの情報をインプットしたうえで、ロールプレイでアウトプットします。 ロールプレイと口頭試問で「どんな風に自分らしく指導するか」の流れとイメージを具体的に掴めるようになります。				
2 級合格のために培った「関係構築力」は 1 級合格のために活用できるスキルです。				



